

農林水産大臣 吉川 貴盛 様

浪江町の復興・創生に向けた要望書

平成31年1月23日

福島県双葉郡浪江町長 吉田 数博

福島県双葉郡浪江町議会議長 紺野 榮重

浪江町は、農林水産業が基幹産業であり、大多数の町民の生業であった。

しかしながら、東京電力福島第一原子力発電所の事故に起因する全町避難が6年にまで長期化し、避難指示が解除されてからも、まだ1年9ヶ月が経過したばかりであり、農林水産業の本格的な再建に向けようやく歩み始めたところである。

こうした基幹産業である農林水産業の再生こそが浪江町の再生であり、早期に取り組むべき重要な課題である。

そのため、次のとおり要望する。

(営農再開のための必要な支援)

- ・ 早期に農業再生を図るため、営農再開に向けたビジョン策定と実行、カントリーエレベーター整備やほ場整備等を進めるに当たり、迅速かつ柔軟な対応をするとともに財源確保や人的支援、風評被害の払拭等、最大限の支援をすること。

(農地保全管理の柔軟な対応)

- ・ 農地保全管理について、保全管理に対する支援の期限延長、農業用水路の復旧状況など被災地域の実情や農家の意向を踏まえた柔軟な対応をすること。

(水産業の再生)

- ・ 本格的な漁業の再生に向け取り組んでいるところであるが、廃炉作業や処理水の管理を行っている東京電力福島第一原子力発電所に最も近い漁港という懸念があるため、魚の放射性物質検査機器や様々な備品の整備など安全安心や風評被害払拭にかかる支援を最大限行うこと。

(林業の再生)

- ・ 町内の広大な森林の線量低減と持続的な森林整備を図るため、里山再生モデル事業において様々な森林整備方法等を実施し、将来の森林整備に向けた方向性を定めること。

以上